

## 「人を幸せにする仕組み作りの会のクリード」

- 物事のプラスの面を評価してこれを伸ばし、マイナスの面はこれを改善することに意義を見出すこと。
- 相手の心の痛みを理解することが出来る思いやりを持つと共に、さらに一歩進んで、常に周囲の人のためにプラスになる知恵を絞り、周囲の人のために建設的な知恵を与えられるよう努力すること。
- 人間の尊厳に基づいて普遍的に支持されるべき真実を、単なる個人や集団の感情的な主張から、沈思して明確に区別することが出来るよう努力すること。
- 特に、お金に人が動かされることと、人がお金を動かすことを明確に区分し、何が正しく何が間違っているのかを正しく認識出来るよう努力すること。
- 作られた小さなもの、命ある小さなもの、稀有で貴重なものや心を、互いに、大切に守り育てること。
- 自ら希望を持つ事が出来るよう努力するとともに、人にも希望を与えられるよう努力すること。
- 心から支援したいと考える人々のために、自ら得られたものを還元出来るよう心がけること。
- 善いことは出来る限り速やかに行うこと。また、悪いことは出来る限り遅らせるようにすること。そして、時間が善いものを育てるようにすること。
- これらを通して、我々と周囲の人々、社会を伸ばすこと。この輪を社会に広げて行くことを、情熱を持って語る夢、未来に創り繋ぐことを試みようとしている希望とすること。

---

### 人を幸せにする仕組み作りの会

これは、「人を幸せにする仕組み作りの会」のクリードです。「人を幸せにする仕組み作りの会」は、小さな物事のプラスの面を思いやりを持って良心的に評価し、それを擁護し伸ばすべく、物事を構築する（組み立てる）ことに意義を見出そうとする草の根活動です。

<http://www.blesscreed.org/>